

保育闘争委員会ニュース  
**公的保育を守り拡充させよう**

2013年  
6月12日(水)  
第94号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

## 品川保問協 50周年！保育の歴史を作った

品川の保育運動を長年担ってきた「品川保育問題協議会」は今年で50周年を迎えました。品川の保育は、保育園や学童クラブの父母、職員、学校の教職員、地域の民主団体などで構成された『保問協』の運動によって、現在の利用しやすく喜ばれる保育園になっていると言っても過言ではありません。50周年を記念して、6月2日（日）親子で楽しむパントマイムエンターテイメント『チカパンの大道芸』が中小企業センターのレクホールで行われ、子どもからお年寄りまで100人以上が参加しました。

会場のレクホールは、たくさん子どもたち、様々な年代の参加者で賑わっていました。そして、チカパンさんの素敵な舞台に、みんな引き込まれ、笑いの絶えない、あっという間の1時間を過ごしました。生の人間が演じるのを、目の前で感じる経験は、劇場に足を運ばなければ絶対に得ることのできないもので、どれほど子どもたちの五感を刺激してくれることでしょうか。今回のようなレベルの高い舞台を、住んでいる地域で、無料で見るのができたのは、本当に貴重な時間だったと思います。

保問協は50周年企画第2弾として6月30日（日）に総会、そして記念の集いを開催しこれから子ども達の未来のために運動を続けていくことにしています。（品川区職労保育園部会 千田）

## 江東区職労保育園支部

# 新採職員にアピール。保護者向けビラ、組合員学習計画

保育園支部は4月1日保育士21名、看護師2名、計23名の新規採用者を迎えました。4月16日に行われた区職の新人歓迎会や5月1日のメーデー、メーデー後の交流会にも多数の新人が参加しました。6月5日には支部でも新人歓迎会を行います。歓迎会では交流・懇談だけでなく、「保育の質」を支えている職員配置や江東区の保育制度など、江東の地域全体を支えている「保育水準」について学習します。7月には「保育内容学習会」も計画しています。これからの保育を担っていく若い保育士にこれまでの江東の保育を伝え、そして私たちも公立保育園の存在意義を確認しあう場にししたいと思います。

保護者向けに門前ビラを計画しています。門前ビラはこれまでも各園ごとにその園の職員が配布してきました。今後も定期的に発行し、保護者にも情勢を知らせていきます。また、職員向けの「情勢学習会」を6月20日に計画しています。「子ども・子育て関連法」が成立したもとの、公的保育のよりどころである公立保育園を守り、豊かな保育の発展をめざす取り組みについて学習し、今後の運動につなげていきます。

【傘下の組織や保育関係者に配信・配布してください。】